



四国税理士会報

第425号
2021.7.10

●発行所 / 四 国 税 理 士 会
高松市番町2-7-12
電話 087(823)2515(代)

●発行人 / 浜 崎 友 二
●編集人 / 松 岡 真澄美
●ホームページ / <https://www.shikoku-zei.or.jp>



「あかがねミュージアム」赤色ライトアップ

撮影者 新居浜支部 浮 穴 和 子

主な記事

定 期 総 会 特 集

全議案を提案どおり可決！



あなたの暮らしのそばにいる

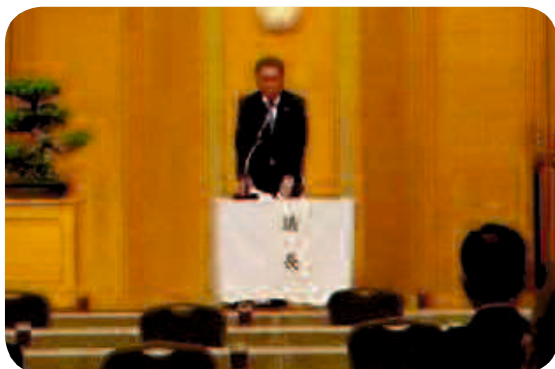
四国税理士会



ホームページのQRコードはこちら

第65回

定期総会スナップ



議長を務めた大内副会長



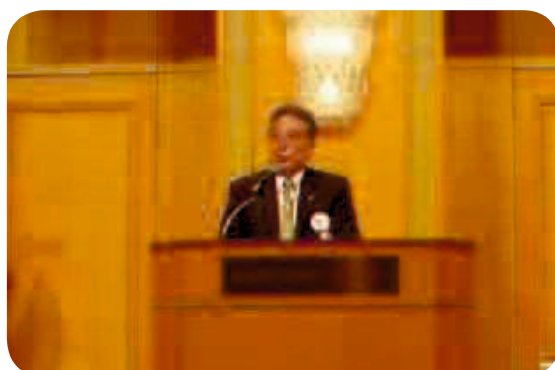
定期総会出席のご来賓



表彰状の授与（会員表彰）



表彰状の授与（役員表彰）



退任役員挨拶



新任役員挨拶

四国税理士協同組合第46回通常総会を開催

四国税理士協同組合第46回通常総会が、6月17日午後0時30分からJRホテルクレメント高松において開催された。

今回は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、縮小開催となった。

総会は、大西常務理事の司会で進められ、清藤副理事長を議長に選出して次の議案を審議し、いずれも賛成多数で提案どおり可決承認した。



挨拶をする秋山理事長

- 第1号議案 第46期事業報告書承認の件
- 第2号議案 第46期財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案承認の件
- 第3号議案 第47期事業計画決定の決定の件
- 第4号議案 第47期収支予算（見積損益計算書）決定の件
- 第5号議案 任期満了に伴う役員選任の件

理事長に秋山氏、副理事長に森本、烏谷、小田、清藤の各氏が就任

第5号議案で承認された役員並びに当日の理事会で選出された理事長等は次のとおり。

理 事 長	秋 山 嘉 之	理 事	大 内 智 隆	理 事	木 村 晴 夫
副理事長	森 本 豊		伊 達 善 光		日 下 雅 史
	烏 谷 紀 興		谷 真 澄		市 川 哲 司
	小 田 昇 司		宮 川 誠 二		橋 本 峰 人
	清 藤 智 彦		細 川 敏 弘		種 田 安 秀
専務理事	向 谷 寛		岡 田 知 美	監 事	愛 染 美 智 子
	新 玉 明 生		岡 英 一		野 間 逸 人
常務理事	岸 上 善 宣		杉 田 晴 記		中 津 清
	大 西 央 哲		徳 井 廣 志		上 田 章 夫
	井 上 英 俊		藤 本 康 城		青 木 丈
	新 延 誠		森 英 裕		
	濱 口 恭 一		大 平 正 樹		
	上 原 英 二		門 田 優		
	佐 々 木 敏 雄		小 島 泰 三		
	池 内 美 仁		岩 佐 誠 志		

四国税理士共済会第11回通常総代会を開催

四国税理士共済会第11回通常総代会は、6月17日午後4時20分から、JRホテルクレメント高松において、規模を縮小して開催された。

総会は、河内常務理事の司会で進められ、橋本副会長を議長に選出して次の議案を審議し、いずれも賛成多数で提案どおり可決承認した。



挨拶をする浜崎新会長

- 第1号議案 令和2年度事業報告並びに決算承認の件
- 第2号議案 令和3年度事業計画並びに予算決定の件
- 第3号議案 役員選任の件

第3号議案の役員については、会則第11条の規定により、「会長、副会長、専務理事、常務理事、理事及び監事は、それぞれ四国税理士会の会長、副会長、専務理事、常務理事、理事及び監事として選任された者がこれにあたる。」こととされている。

承認された令和3年度事業計画は次のとおり

1. 保険事業

- (1) 大同生命保険株式会社との提携商品の拡販を実施する。
- (2) 県別に事業推進会議、セミナー等を開催する。

2. 斡旋事業

次の斡旋事業を実施する。

- (1) 日本システム収納株式会社との提携による口座振替システム
- (2) 株式会社ダイヤモンド社との提携による「週刊ダイヤモンド」の定期購読
- (3) 株式会社ストライクとの提携によるM&Aの仲介サービス

3. 教育情報事業

会員の業務上必要な情報の提供を行うとともに研修会を開催する。

4. 福利厚生事業

四国税理士会が実施する事業を支援する。

5. 広報事業

会員に対し、事業の理解と協力を得るため、四国税理士会、四国税理士政治連盟が発行する機関紙等へ広告を掲載して広報活動を行う。



賛成多数で可決承認

● お国自慢 ●

徳島

鍛 昌志（徳島支部）

神山森林公園

徳島市の中心部から車で40分程度の所に、徳島県立神山森林公園イルローザの森があります。

神山森林公園は、徳島県内の桜の名所の一つでもあり、園内には桜の木が約3000本もあります。桜と言えばソメイヨシノを思い浮かべる方が多いと思いますが、ソメイヨシノだけでなく、しだれ桜も植えられています。毎年3月下旬から4月中旬頃に「さくら祭り」が開催されており、満開の桜を見ることができます。園内だけでなく、公園までの道中もたくさんの桜が咲き乱れており、渋滞も嫌にならずお花見ドライブを楽しめます。また、秋には「紅葉祭り」が開催されており、紅葉や楓、満天星躑躅などが綺麗に色づいています。今年はどちらもコロナウイルス感染症の影響により中止となってしまいましたが・・・



また、約280haという広大な園内には、その他にも杉や山桃、山茶花、椿など、約200種の樹木が植えられています。1989年（平成元年）5月には、平成になって最初の全国植樹祭が開催され、平成天皇が出席されており、2004年（平成16年）10月には全国育樹祭が開催され、皇太子（現在の令和天皇）が出席された地でもあります。

樹木だけでなく、遊ぶ場所も充実しています。天気のいい日にはボール遊びやバド

ミントンを楽しんでいる親子連れが多い広大な芝生があったり、全長50メートルの滑り台、木で作られた生垣迷路、フィールドアスレチックなどの施設もあったりと、家族でのんびりと楽しむこともできます。





卓球王国日本復興へ

田坂 有祐
(今治)

今年は東京オリンピックの年である。依然として開催すべきかどうかという問題はあるが、とはいえオリンピックというのはワクワクするものである。日頃見ていない競技でも、オリンピックとなるとつい見てしまう。そしてオリンピック期間中は熱心にわかファンとなり、初めて見る選手のプレーに感動させられる。

私は学生時代卓球をしていたため、たくさんある競技の中でも特に卓球に注目している。僭越ながら、ここでは卓球男子日本代表選手を紹介させていただきたいと思う。

まずは世界ランキングが日本選手1位で、次々と最年少記録を更新している張本智和(は

りもとともかず)選手。2003年生まれの18歳で、14歳の時には最年少での全日本選手権優勝。彼が日本代表に選出されるようになってから、日本がオリンピックで金メダルを取ることが現実的になってきたと思う。前陣で積極的に攻撃を仕掛けるタイプで、ピッチの早いプレーでどこからでも一発を打つことができる選手だ。

次に世界ランキングが日本選手2位の丹羽孝希(にわこうき)選手。1994年生まれの26歳で、体の大きくない選手ですが「天才」と呼ばれる反射神経と独創的なプレーで世界でも結果を残してきた。「チョレイ」の掛け声で有名な張本選手と比べて、喜怒哀楽が少なくポーカフェイスの選手だが、格上選手に勝った時に出るガッツポーズには見ているこちら心も熱くなる。

最後に長年日本のエースとして世界と戦ってきた水谷隼(みずたにじゅん)選手。1989年生まれの32歳で、16歳の時に全日本選手権で初優勝してから5連覇するなど現在まで10回優勝。当時の男子日本代表はなかなか世界で勝てない時期が続いていたが、水谷選手の出現により日本全体のレベルが上がったように感じる。柔らかいボールタッチに多種多様な戦術、そしてなにより「勝てる」選手だ。また、世界での経験が豊富な水谷選手には日本代表の精神的支柱としての役割も期待されていると思う。

以上が東京オリンピック卓球男子日本代表選手の紹介だ。選手のことを知ると試合を見るのがより楽しくなりますよね!がんばれニッポン!

会員相談室のご案内

各県の会員相談室をお気軽に、是非ご利用ください。7月(会報発行日以降)～9月の相談日等は下記のとおりです。

県	場 所	相 談 日 時		科 目	担当者
香 川	税理士会館 2 F	8/19（木）	13時～17時	法人税 消費税 所得税	久保田 英俊
		9/9（木）		資産税	岡田 隆行
愛 媛	愛媛県税理士会館	8/6（金）・9/3（金）	13時～16時30分	法人税 消費税 所得税	松本 浩伸
		8/20（金）・9/3（金）		資産税	潮見 秀孝
		7/16（金）・8/6（金）・9/17（金）			池田 康廣
徳 島	県連事務局	7/21（水）・8/6（金）・8/20（金） 9/3（金）・9/15（水）	13時～16時	資産税	須藤 茂俊
高 知	県連事務局	8/4（水）・9/1（水）	13時～16時	法人税 消費税	長沢 健次
		7/21（水）・8/18（水）・9/15（水）		資産税	門田 克也

〈会員相談室を利用される方へのお願い〉

会員相談日以外の日において、相談員の事務所に直接連絡を行い相談をされる方がいるとの報告がありました。会員相談室をご利用される場合は、くれぐれも相談日を事前にご確認いただきますようお願いいたします。

※ 相談日等は変更となる場合がありますので、詳細は各県の事務局までお問い合わせください。

※ 上記相談日以外のご相談は、日本税務研究センターの会員相談室をご利用ください。

(受付時間・平日 10:00～11:30、13:00～15:30 TEL 03-3492-6016)

会員の自由広場



新選組剣客伝
～命かけるも男なら編～
男涙の三剣客

河野宏明
(徳島)

新選組の史料や言い伝えから、新選組全隊士450名超のうち、何人と巡り会ったであろうか。私^{ひい}最^き貴^きの新選組隊士十傑は頭の中にあるが、人に新選組の中で誰が一番好きかと聞かれても、即答はできない。また、今までの投稿においても、好きな書きたい隊士を前面に押し出してきたような気がする。

さて今回、隊士の中で思い浮かぶことはまれで、なれど消しても消しても消え残る、また忘れようとするほど想いが強くなる珍しい三剣客に触れてみたい。例えばの話、男が女に恋をする。不毛の愛、禁断の愛ならば男は女を忘れようとする。なれど、男の頭には執拗に女性のシルエットがまた浮かぶ。そんな感覚にも似たニュアンスがある男涙の三剣客である。新選組の歴史^{つめあと}の爪痕を物語るうえで、忘れられない3人ではないだろうか。

満11歳、気骨武勇の最年少隊士

五稜郭初陣 晩年は気っぷのよい人情家

田村 銀之助^{たむら ぎんのすけ}

なんと満11歳で入隊。安政3（1856）年生まれで、入隊が慶応3（1867）年である。差し引き満11歳。私、過去、この隊士を何度か何かの投稿で紹介しようと思ったが、現存する写真から、そのあどけなさど半人前という感覚が拭い去れず、長年失念してきた。いささか比喩^{ひゆ}的、誇張的になるが、今回紹介しておかないと、新選組小僧の私も寿命がある

ので、あの世ではこの隊士は紹介できそうもないと・・・。

田村の出身は陸奥磐城^{むつ いわき だいら}平とされている。武家の生まれだが、その剣の腕前はどれほどのものかわからない。京都の屯所へ入ると、「両長召抱人」といって、近藤、土方の身辺雑事を引き受ける仕事である。田村入隊の翌年慶応4年、鳥羽伏見の戦い勃発、田村の実戦参加はない。新選組は散発的な勝利はあっても、敗戦敗走続きである。それでもなお、田村少年は真剣を振ってみたい、実戦に出たい、男一輪咲かせたいとすがる想いの願い事一念に、会津から仙台そして蝦夷地^{えぞ}へと敗走の日々を送った。ついに田村の大願成就の時がきた。五稜郭への進軍中、初めて実戦に参加した。それは小規模な戦いであったが、田村は一瞬の戦いに命を燃やした。そして榎本武揚^{えのもと たけあき}らが五稜郭に本営を置くと、田村は榎本総裁付きとなる。翌明治2年5月、五稜郭陥落が決定的となった時、田村は榎本らから「年少だから一足早く五稜郭を脱出しなさい」と諭される。これに対して、田村は次のように答えた。歴史は記されている。「十五歳で命が惜しければ、いくつになっても惜しい。皆さんと一緒にこの城（五稜郭）に立てこもった以上は死する覚悟である。死に花を咲かせるつもりである」。少年なりに気骨ありと示したかったに違いない。なれど榎本軍は無血降伏した。田村は年少につき赦免されて東京へ戻り、ほどなくして黒田清隆（のちの北海道開拓長官）の世話を受け、再び黒田に同行して北海道の地を踏んでいる。近藤－土方－榎本－黒田といった組織のトップにかわいがられた気性の良さを持っていたのだろう。晩年は、気っぷのよい人情家として、身の丈^{み たけ}にふさわしい多倅な生涯を終えたと伝えられる。誠をもって義に生きた少年剣士、汗と我慢の男意気、耐えた思いが目をぬらす。

近藤が信頼しきった頭脳派隊士

時代を読みとる才覚 相談役の人徳者

尾形 俊太郎^{お がた しゅんたろう}

新選組隊士の中では、総長山南敬助^{やまなみ けいすけ}や、箱館戦争での土方の僚友、大野右仲^{おの のすけなか}に似た地味

で冷静ないぶし銀的存在だった。近藤から文武両道の才能をかわれ、諸士取調役兼監察、文学師範、副長助勤を歴任している。さらに時代を読みとる非凡な才覚もあり、近藤の良き相談相手にもなったし、近藤が遠征に出むく折りは必ず付き従っていた。一方、尾形には、もう1つの多忙な顔があった。そう現代社会の中で、例えていえば、上司から部下までのなんでも相談承ります、不平不満は聞きます、愚痴は買います、ストレスはきだせ、苦勞はよこせといわんばかりのまさに働きづくめの中間管理職だ。ハードな仕事は男を磨くというが、まるでメンタル・クリニックのような仕事までもかと疑いたくなる。このような尾形が、鳥羽伏見から勝沼、会津へと負け戦を続けていく。頭脳派隊士の尾形には、時代はもはや徳川幕府では支えていけない。さらに新選組の行く末の危うさ、絶望感といったものを、他の隊士の誰よりもずっと早く見通していた。そして尾形の姿は、この会津で煙のように忽然と消えている。隊も尾形へ追手をさしむけた様子はない。尾形の胸に、隊にとどまるべきか、去るべきか・・・ハムレット状態は続いたのだろう。相談役として隊士を説得励ましてきた彼、今は何度も自問自答を繰り返す。「負けちゃダメだと誰かに云った。しかし、今じゃ自分がきく台詞」。そしてついに「さらば新選組」と遥かなる失踪の決意が胸をよぎったのか。優等生隊士だった尾形俊太郎。でも彼の新選組入隊は何だったのだろうか。

多倅な晩年にめぐり会った幸運児

「戦友絵姿」 紅一点は17歳

中 島 登

新選組の多くの記録、談話を公表したものとしては、隊士永倉新八の「新選組顛末記」や、同じく隊士島田魁の「島田魁日記」があるが、中島登の「中島登覚書」、そしてもう1つ、多くの隊士の自画像を描いた錦絵「戦友絵姿」が有名だ。「中島登覚書」によれば、中島は新選組の興隆寺ではなく、負け戦に身を投じていく事になるのである。そして最後の攻防戦となった箱館・弁天台場で破れ降伏し

た。その戦いの間、砲弾の下をくぐること31回、白兵戦7回、中島は傷ひとつ負わず生きた。そして、いつときなりとも亡き新選組隊士のことを忘れることはなかったのであろう。もう1つの「戦友絵姿」は、別名「幕末新選組記念巻」ともよばれ、絵筆29枚が現存している。描かれている隊士には、近藤、土方をはじめ、池田七三郎（享年90。最後の新選組隊士）、野村利三郎（宮古湾海戦の暴れん坊。新政府軍戦艦甲鉄に体当たり突撃死）、三好胖（五稜郭・七里村の戦いで銃弾を浴び散華。短い青春だった）など。また特筆すべきは、「戦友絵姿」紅一点として「さら」という女性が描かれている。鉢巻たすきがけで、刀をまっすぐ突いてる若い女性の姿があり、はねられた敵の首まで描かれている。添え書きには、「会津藩・原五郎妹・十七歳」とのみ書かれている。「さら」三好胖、共に17歳、キュートな感じの若者だ。「中島登覚書」そして「戦友絵姿」の二冠一対の貴重な資料をしたためたことは、中島が天より与えられた運命であったか。晩年は洋蘭の栽培で成功、鉄砲店の経営でも成功している。悠々自適な晩年を送った異色の人物である。同じ十代入隊の中村五郎（切腹）、市村鉄之助（西南戦争で没）、楠木小十郎（問者容疑で斬殺）等が、次々と血の海で死んでいったのと比較すると、何かこう生き残るべくして生き残った隊士であり、新選組の群像にはこのような人物もいたのである。

〈追書〉

その他にもユニークな生涯を送った隊士もいろいろある。素っ裸のまま殺害された芹沢鴨の側近、平山五郎、元博徒（やくざ）あがりの祐天仙之助という男。子分20人引きつれ入隊など・・・私は、生き延びることができれば、再度書きたい。

～終～